

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会報

2016
月刊

9月号

第309号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



長寿を祝う会 理事長祝辞

敬老会

社会福祉法人滴翠会は9月に各施設で敬老会が開催されます。養護老人ホーム滴翠苑は「長寿祝いの日」救護施設慈翠館は「敬老祝賀会」特別養護老人ホーム明翠苑とデイサービスセンター華翠会館は「長寿を祝う会」です。長寿者の紹介やアトラクション、祝宴と盛大に行われます。

滴翠苑は、卒寿を筆頭に7名の方、慈翠館は70歳以上の17名の方、明翠苑は、百歳以上の方が3名、90歳以上の方23名を含む32名、華翠会館は白寿1名を含む9名の方がお祝いを受けられます。御長寿の皆様おめでとうございます。

超高齢化社会になった今、高齢福祉の発展はとても重要なことです。滴翠会は地域のニーズに応えながら、利用者が安心、安全で豊かな生活が送れるように努めて参ります。



陶芸作品作り

●養護老人ホーム
てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
TEL〇二九九―五九―三六三―一

陶芸

9月1日、文化会活動で利用者10名の方が笠間市にある「いそべ陶苑」に外出しました。

昨年は絵付けを行いました。今年手ひねりに挑戦しました。最初に陶芸家さんの説明を聞いて、それぞれに作りたい物を思い浮かべて粘土を好きな大きさにちぎり開始しました。手早く完成させてしまう方や中々形にならず作っては壊しを繰り返しながら納得の作品を完成させる方もいました。陶芸は個人の性格が出るなど感じました。普段、こねるなど手を使う事があまりないので、皆さんの良い刺激になったのではないのでしょうか。

一生懸命に作成した作品の焼き上がりは約1ヶ月後になります。自分の作成した物がどんな形や色になって完成してくるのか楽しみです。また、文化祭の作品として花を添えてくれることでしょう。

味覚狩り

9月6日、今年も利用者の皆さんが楽しみにされていた味覚狩りに15名の方が参加され近くの果樹園に出掛けました。

果樹園には、今真っ盛りの梨と葡萄がたくさん実っていました。試食では皆さん「みずみずしく、甘くて美味しい」「もぎたては美味しい」などと話され、嬉しそうに頬張っていました。その後、お土産に梨を購入して、家族に送る方もいらっしゃいました。最後に、葡萄畑で写真を撮って帰りました。参加できなかった方は3時のおやつに梨と葡萄を食べました。

来年はたくさんの方が参加できるように歩行訓練等のリハビリを頑張ってください、励ましながら支援をしていこうと思います。



与 授 品 念 記

長寿祝いの日

9月8日、長寿祝いの日が行われました。

式典では、長寿者の紹介が行われ7名の方がお祝いを受けました。卒寿を迎えた利用者はどちらとも女性で、そのうちの1人は滴翠苑での現在の最高年齢の利用者となっています。

アトラクションは、佐藤真希氏による「歌謡ショー」が行われました。ギターの弾き語り、ものまね、お客様のリクエストに答えて即興で歌を歌って頂き大いに盛り上がりました。

祝賀パーティーは、エビフライ、ほたてフライ、豚の角煮、松風焼き、銀だらの西京漬け等の特別弁当を美味しく頂きました。

みなさんこれからも健康に気をつけて長生き出来るように元氣にお過ごし下さい。

長寿者紹介

古希(七十歳) 佐藤様
傘寿(八十歳) 佐久様

池田様

小林(う)様

米寿(八十八歳) 鈴木(忠)様

卒寿(九十歳) 塩入様

國谷様

7名の皆様おめでとうございます。

❖職員研修・会議

養護老人ホーム部会勉強会

8月10日

❖9月の行事

陶芸外出 9月1日

味覚狩り 9月6日

長寿祝いの日 9月8日



敬老祝賀会で表彰された方々

●救護施設
慈翠館じすいだより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

敬老祝賀会

9月7日、慈翠館で敬老祝賀会が開催されました。あいにくの雷雨にも関わらず、高木理事長はじめ明翠苑、滴翠苑の利用者と職員にお越し頂き、厳粛な雰囲気にも包まれながら式典が始まりました。

今年古希の方1名を含め、70歳以上の17名が長寿者としてお祝いを受けました。今年も靴が送られ、お祝いを受けた方々は笑顔で受け取られていました。

その後の会食では、祝い膳を皆さん「美味しかった」「お腹いっぱい食べられてよかった」と口々に話され、終始笑顔が絶えることがなく、敬老祝賀会を終えることが出来ました。

少しずつ慈翠館でも利用者の高齢化が進んでいますが、皆さん来年もこの日を健康で元気に迎えられるように、楽しく生活を送って頂きたいと思えます。

デザート外出

8月23日、レクリエーション同好会8名でココスヘデザートを食べに外出しました。皆さんで計画を立て、ココスや乗合いタクシートの予約も行なって頂きました。当日は、朝から「何食べようかな?、パフェが食べたいな。」等と楽しみにしている様子が伺えました。

ココスに着きメニュー表を見たらデザートが色々あり皆さん「これがいかな?やっぱりこっちがいいかな?」などと迷っていました。

白玉ぜんざいやパフェ、それにプラスチックバーも付けました。ドリンクバーも色々あり迷ってしまいましたが、おいしいと皆さん喜んでいました。帰りの道中や帰館後も「おいしかった、また行きたいね。」と言う声が聞かれました。



沢山収穫できました

農作業班、頑張っています

農作業ではおいしい野菜を育てられるよう、昨年からの畑の地質改良を行ってきました。

今年も春先に肥料を撒き、5月に植えた野菜は順調に育ち、収穫の時を迎えました。今年は大根がよく育ち収穫量が100kgを超えました。夏野菜の代表格であるナスは1日で26kgも収穫することもありました。そのほかトマト、きゅうり、インゲンマメ、とうもろこし、じゃがいもなど様々な野菜を育てて、順調に収穫できました。

しかし、収穫できるまでは決して楽ではありませんでした。種や苗を植え終えたのも束の間、野菜の育成と共に雑草もみるみる地面を覆っていきます。熱中症対策で夏場は作業時間が短縮される為、効率良く除草を進めて行くのに苦労しました。リアカーに山積みになる程除草したり、職員は草刈り機を使う等みんな苦勞して出来た野菜なので、喜びもひとしおです。

収穫した野菜は調理に卸して、皆さんの食事として提供されます。農作業班に所属する利用者からは「大切に育てた野菜を美味しく調理してもらえるとうれしい。」「苦勞して作った野菜だから、嫌いなものでも出来るだけ食べるように努力している。」という声が聞かれました。これからもおいしい野菜作りに努めていきます。

❀職員研修・会議

メンタルヘルスケア研修

8月9日～10日

コーチングスキル研修

8月22日～23日

❀9月の行事

敬老祝賀会

9月7日

みどり会レクリエーション

9月10日

茨城県救護施設協議会利用者交流会

9月13日

石岡祭礼見学

9月17日

彼岸法要

9月24日



長寿者へ記念品授与

●特別養護老人ホーム
 めいすいえん
明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
 TEL〇二九九―二三―九六二〇

敬老の日によせて

利用者家族 原田 一郎

現在、母親が明翠苑で穏やかな日々を過ごさせて頂いています。

私の親世代は、過酷な戦争体験をし敗戦の荒廃の中から奇跡の復興をとげました。この復興の中で、世に名を成した人もさることながら、家族の為に額に汗し働いてきた多くの方々の努力がなければ現在の日本はなかったと思います。人生の最後を少しでも穏やかに過ごしていただきたいと思えます。

時折、母の面会で明翠苑を訪れ、介護現場を垣間見ることがあります。その介護作業の中で「仕事だから」と言った言葉では片づけられないスタッフの方々の思いやりや努力があるように感じられ頭の下がる思いがします。

介護問題は、政治家や新聞・テレビで報道され議論されています。その中

にあつて、日々介護現場で努力されている方々が現在の介護を支えているというのを忘れてならないと思います。この現場での努力こそ次世代のより良い介護社会を実現する原動力になると信じています。この地道な努力が、先人が築いたこの平和な日本とあわせて、次世代へ引き継がれ、来る高齢化社会において、人々がより穏やかに余生を送ることが出来る社会が実現することを願うものです。

ご投稿有難うございました。ご家族からのお便りは私達介護現場で働く者は何よりのはげましになり苦勞を忘れさせ勇氣を与えてくれます。多くの皆様のご投稿をお待ちしています。
 (明翠苑施設長)

「長寿を祝う会」で
お祝いを受けた皆様

○百歳以上

細川 様 (百一歳)

○百 寿 (百歳)

中村 様
大枝 様

○九十一歳以上

鬼澤 様 (九十八歳)
海老澤 様 (九十六歳)
吉田 様 (九十六歳)
小松崎 様 (九十五歳)
櫻井 様 (九十五歳)
小曾納 様 (九十五歳)
岡野 様 (九十四歳)
村田 様 (九十四歳)
岡野 様 (九十三歳)
植田 様 (九十三歳)
海老澤 様 (九十三歳)
飯田 様 (九十三歳)
門野 様 (九十二歳)

関町 様 (九十二歳)
久保田 様 (九十二歳)
後藤 様 (九十二歳)
飯島 様 (九十一歳)
久保田 様 (九十一歳)
原田 様 (九十一歳)
飯島 様 (九十一歳)

○卒 寿 (九十歳)

大枝 様
川又 様
本田 様

○傘 寿 (八十歳)

富田 様
石田 様

○喜 寿 (七十七歳)

櫻井 様
鈴木 様
岸木 様
菱沼 様

※年齢は九月三十日現在

皆様おめでとうございます。

百歳を向えた方の言葉

中村 リエ様

私は、滴翠会に来て二十年になります。百歳を迎えることが出来たのも、皆様のおかげです。誰もかれも同じじゃない、その人によって違う人生でたまたまこの歳まで生きてこれたんだと思います。これから、毎日楽しく日々過ごして行きたいと思えます。ありがとうございました。

大枝 ゆう様

百歳を迎えることが出来たのも、皆様のおかげです。若い頃は一生懸命働いて、のんきに暮らせれば良いと思っておりました。しかし、今になってこんなにもゆっくりとなるとは想ってもしなかつたです。こんな生活を日々送れるのも、皆様のあたたかい援助があるからです。これからも、よろしくお願い致します。ありがとうございます。



かき氷まつり

デイサービスセンター 華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
TEL 〇二九九―三三一八二〇〇

長寿を祝う会

華翠会館ホールで明翠苑・華翠会館
合同の長寿を祝う会が9月10日に催さ
れ華翠会館では9名の皆様がお祝を受
けました。

○白 寿 (九十九歳)
櫻 澤 様

○米 寿 (八十八歳)

石 塚 様

○長寿者 (九十一歳以上)

野 口 様 (九十五歳)

大 森 様 (九十五歳)

鈴 木 様 (九十五歳)

櫻 村 様 (九十三歳)

長 谷 川 様 (九十二歳)

大 槻 様 (九十二歳)

猪 瑞 様 (九十一歳)

おめでと〜うございます。

利用者数 12名(男4名 女8名)
レクリエーション スイカ割り

スーパーでは到底お目にかかれな
い程の大きなスイカで重さ当てクイ
ズをしました。1番予想が近かった
方は-0.2kg。実際のスイカは15.4kg
もありました。その後は目隠しを
してスイカ割りです。当てに行く気
満々でも外してしまったり、周りの
声に翻弄されたりと大盛り上がりで
す。割れたスイカはとて甘く皆で
美味しく食べました。

デイサービス日誌

8月29日(月)

利用者数 8名(男3名 女5名)
レクリエーション かき氷まつり

夏の楽しみのひとつ、「かき氷
まつり」が明翠苑食堂にて行わ
れました。前月に参加された方
もおられ「今では何味を食べよ
うかな」「あずきが美味し
かつたんだよ」とお話が弾んでいま
した。1番人気は抹茶あずきミ
ルクで、2番人気はイチゴ味で
した。冷んやりした氷で体も涼
み、皆様大変満足されました。

デイサービス日誌

8月17日(水)

明翠苑住宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八一一
TEL 〇二九九―二三―九六三四

成年後見制度と

身元保証団体

成年後見制度は認知症や知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方々を保護し、支援する制度です。後見人の仕事の内容には財産管理と身上看護があります。財産管理とは本人に代わって財産を維持したり処分することです。印鑑や預金通帳・有価証券などの管理を行いますので、たとえ本人であっても後見人の承諾なしに通帳から現金を引き出したり解約することはできないのです。その管理のもとで日常生活に必要な日用品の買い物などは自由に行えます。

身上看護とは被後見人が安心して日々の生活を送れるように住まいや介護などに関する契約や手続き、病院等の手続きなどを行うことです。また、本人の安否確認や健康状態の観察、生活状態に変化がないかなどの見守りなども行います。

後見人は家庭裁判所に申し立てを行って決定します。家庭裁判所は定期的な、又は随時本人の財産の管理状況などについての監査を行っています。

それに対して身寄りのない高齢者などの入院の際の保証人や病院の付き添いなどを行ってくれる民間の身元保証団体があります。緊急時の連絡や家賃や公共料金の支払い、介護サービスの計画書の同意から死後の手続きまで行ってくれるもので、本来家族が行うことを代理で行ってくれるというものです。

成年後見人は買い物や洗濯・掃除な

どを行うことはありませんが身元保証団体であればより柔軟に対応することができます。万が一亡くなったときでも葬儀や遺品の整理から納骨の手配まで請け負ってもらえるのです。

成年後見制度と身元保証団体の一番の違いは成年後見制度が判断能力が低下した人を保護するもので健常者の場合は対応できないのですが、身元保証団体は健常者でも家族がいる人でも利用することが可能だという点です。

こう見るといいことばかりのようにも思えますが、サービスを受ける毎に費用がかかります。時にはお金に関するトラブルなども起きているようなので、契約の際はしっかりと内容を確認することが大切だと思います。

ケアマネジャー 井川 由美子

私の^{メニュー}MENU

今月のことば 18

大切なのは かつてではなく
これからでもなく 今の一呼吸

一呼吸
【空海】

☆里芋の胡麻和え

(1人分 エネルギー180kcal 塩分0.4g)

一年中スーパーで見かける里芋ですが、9～11月に収穫された物が一番おいしいとされています。十五夜は「芋夕月」とも言いさつま芋のイメージですが、実は里芋を供えたとか……。里芋のぬめり成分は胃の粘膜を保護したり免疫力を高めたりと身体に良い事が多いようです。ぜひ季節の物を味わって下さい。

●材 料 (4人分)

里芋 500g(6-7個) / 胡麻 大さじ2 / 味噌 小さじ1½
砂糖 大さじ2½ / 正油 小さじ1½ / みりん 大さじ1強

●作り方

- ①里芋はよく洗って皮つきのまま半分切る。蒸し器に入れ竹ぐしがスッと通るまで蒸す。(電子レンジなら600wwで約6～7分目安でかける)粗熱がとれたら皮をむく。
- ②胡麻をすり鉢でよくすり、調味料を全て入れあえ衣を作る。
- ③①の里芋と衣をあえれば完成です。

明翠苑 管理栄養士 飯田 仁美

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠	会 館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院



社会福祉法人 滴 翠 会 <http://tekisukai.or.jp/>